

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 4年 2月 1日

事業所名 Linkerアミ 保護者等数(児童数) 27 回収数 16 割合 59 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	4				
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	16					
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	16					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	11	4		・個別指導なので問題なし	「タイとしては、「障害のある子」と「障害のない子」と分類する事自体どうかと考えております。目的として、他児と上手に遊ぶが目的なのであればこの分類は必要なく、個人の課題としてスタッフとのやり取りの中や、必要に応じて他児と一緒に学習する等の工夫はしております。特別支援学校に通う児童で地域との関わりが少ない児童の場合はデイがその小さな社会の役割を果たすような仕組みを作っております。軽度の児童は「障害とは何か」を考えられる年齢になり、必要であれば他児との関わり方を伝えていますが、基本的にはまずと受容できる様に幼少期から先を見据えた支援を行っております
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1				保護者様への助言や支援に関しては力を入れているので、何かお困り事があればいつでもご連絡ください。保護者様からデイに気軽に連絡しにくい状態があるのだと思います。定期的にこちらがお困り事がないかを確認できるシステムを作りたいと思います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	7	4		・コロナもあり難しいのでは	昨年度も同じお意見を頂いたと思いますが、コロナ禍もあり、改善できておりません。オンラインで開催等は考えております。その際は、参加可能な保護者様はご参加ください。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	3				

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	2			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	5	1		会報に関しては、現状は公式LINEを中心に行っており、定期的に全員にお送りさせて頂いております。回数や内容を改善していきたいと思っております。
	14	個人情報に十分注意しているか	13	3			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	6	1		マニュアルに関してはホームページにも載せておりますが、周知しきれいない事が問題だと思えます。「各デイの見やすい場所に設置する」、「公式LINEを使って周知する」等の対策を考えます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	7	1		訓練に関しては、定期的を実施しております。保護者様へのご報告もさせて頂いておりますが、周知する方法に改善の余地があると思われれます。早急に対策を講じます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1			
	18	事業所の支援に満足しているか	16				

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。